



礼高だより

第6号

令和2年10月22日

北海道礼文高等学校

<http://www.rebun.hokkaido-c.ed.jp>

「礼高フェスティバル」を開催しました!!



10月2日(金)、学校祭、夏季体育大会の代替行事として「礼高フェスティバル」を行いました。準備に「密」が伴わないものということで、生徒会執行部で協議した結果、学校祭の要素を含めた「有志ステージ発表」と「スポーツ・レクリエーション」の2部で構成された行事となりました。

準備時間が少ない中、精一杯準備して臨んだダンスや歌の発表は、今年度、行うことができなかった学校祭を想起させるものがあり、改めて、全校生徒で何かに取り組む大切さや楽しさを実感することができました。昼食時は、全校生徒のアンケートで1位だった「からあげ弁当」を体育館で距離を取りながら食べました。5, 6時間目のスポーツ・レクリエーションでは、「バレーボール」と「ドッジボール」をし、感染防止に十分配慮しながら応援・声かけを通じてクラスの絆をより一層、深めることができました。

今年度の学校祭は中止となりましたが、悲観してばかりではなく、生徒たちのように前向きに、今できることを一生懸命取り組んでいこうと再確認できた時間となりました。

新生徒会執行部 活動開始!!

9月30日(水) 前期終業式および後期始業式が行われ、次いで後期生徒会認証式が行われました。8月19日(水)に行われた生徒会役員選挙で承認された新執行部の認証式が行われた後、新執行部の最初の仕事として各ホームルーム役員を認証しました。4名でより良い学校を作るために活動していきますので、応援とご協力をよろしくお願いいたします。

会長 多田 健流 (2A) 書記 藪谷 賢信 (1A)

副会長 小本 航也 (2A) 会計 掃部 暁里 (1A)



ご来校ありがとうございました (授業参観期間)

10月13日(火)、14日(水)の2日間を令和2年度授業参観期間とし、各教科の授業を一般公開しました。期間中、選択科目のほか、特色ある授業として、英語会話、数学Bの遠隔授業が行われました。またフードデザインの科目では調理実習も行われました。来校していただいた皆様に感謝申し上げます。

例年、授業参観期間は年2回実施しておりましたが、今年度は新型コロナウイルスの影響により1回限りとなってしまいました。来年度も引き続き多くの保護者の皆様ならびに地域の皆様に来校していただき、感想をお聞かせいただければ嬉しく思います。

香深井1地区発掘調査遺跡見学

9月28日(月)、縄文時代を知るうえでの貴重な礼文島遺跡「香深井1遺跡」を3年生10名が見学しました。オホーツク文化発祥の地である礼文島の遺跡は世界的にも注目されており、礼文町教育委員会社会教育係の藤澤係長さん、学芸員の高橋さんに、発掘の様子をはじめ、礼文島の先史時代、礼文島の潜在的な魅力、動物考古学とはどのような学問か、また、高校生へのメッセージなど、礼文島の魅力をたくさん教えていただきました。



礼文島には、世界が注目する「日本最北の国指定重要文化財遺跡」があり、オホーツク人の最初の生活、交易拠点として多くの貴重な遺跡が発掘されていること、また、近年では礼文島船泊遺跡で見つかった約3800年前(縄文時代後期)の女性の人骨から、ゲノムを高精度に解明することに成功し、縄文人の女性の像が復元され、世界からも注目をあびていること、2万年前の礼文島は、サハリンや稚内、利尻と陸続きになっており、歩いて行けたこと、また、出土した犬の骨から、その昔は犬も食用にしていたらしいこと、家畜として樺太豚を飼っていたこと、女性も出産や家事ばかりではなく、狩猟など戦いに参加していたらしいこと等、これまでの学びを覆すような多くのことがわかってきており、考古学の楽しさや後世に伝える事の意味等について学ぶことができました。



秋季避難訓練

10月12日(月)、避難訓練が行われました。今回は地震とそれに伴う津波を想定した訓練となりました。ここ数年、礼文島では大きな地震は起きていませんが、生徒は真剣に訓練に取り組んでいました。

雨天のため、体育館に避難し、礼文町役場総務課防災監田住様を講師に招き、防災に関する講話をしていただきました。講話では映像を交え、地震、津波だけでなく、さまざまな災害についてお話をいただき、「礼文町では高校生の皆さんが災害時に、一人の大人として率先して行動すること」、「まさかは必ずやってくる」という言葉に防災意識を高めることができました。



全道大会参加報告(書道部)

10月7日(水)～9日(金)帯広市で開催された北海道高等学校文化連盟第54回全道高等学校書道展研究大会に書道部部長の対馬迅くん(2A)が宗谷地区の代表として、稚内高校書道部6名と共に参加しました。開拓記念館での現代書鑑賞をはじめ全道から集まった800名の生徒と合評会や席書会で創作活動を通じ「自由に表現することの楽しさ」や「書道の奥行き」の深さ、「志を共にする仲間との交流の楽しさ」など今後の創作に向け、たくさん学ぶことができました。



今大会では現代書の鑑賞をはじめ、たくさんの優秀作品の鑑賞、合評会や席書会を通して自分の足りないところや自信になるところを見つけることができました。これからの書の制作につなげていきたいと思えます。また、来年の全道大会に向けて自信を持って練習を重ねていきたいと思っています。この経験をぜひ後輩にも伝えていきます。応援してくださったみなさん、本当にありがとうございました。

書道部部長 対馬 迅

11月行事予定

- 2日(月) 全校集会
- 2日(月) 健康相談月間 ～30日
- 4日(水) 後期中間考査 ～6日
- 16日(月) 性に関する指導講話
- 25日(水) 見学旅行(2学年 ～28日)

